

山形県立上山明新館高等学校 平成27年度 学校評価書

学校 教育 目標	(1) 心身ともに健康で、豊かな情操を持つ人間を育成する。
	(2) 真理を求め、責任を重んじ、社会の変化に対応してたくましく行動できる人間を育成する。
	(3) 創造力に富み、自ら考え、主体的に学ぶ意欲と豊かな知性を持つ人間を育成する。
	(4) 国際的な視野を持ち、郷土を愛し、社会に奉仕し貢献できる人間を育成する。

目指す 学校像	(1) 校訓「日々新たに、また日に新たなれ」のもと、学習活動と特別活動、地域連携ボランティア活動などを通して、主体的に行動できる「人間力」のある生徒を育てる。
	(2) 専門学科の知識や体験、資格を活かして社会に貢献しうる、意欲あふれる生徒を育成する。
	(3) 特別活動を充実させ、逞しく協調性があり、地域とつながる生徒を育てる。

＜ 評価基準 A：達成 B：概ね達成 C：やや不十分 D：不十分 ＞

領域	重点目標	評価項目・具体的目標(1～15)	H27評価	昨年度	次年度に向けた課題と改善策
生徒理解	①不適応生徒への対応の充実 ②面談及び教育相談活動の充実 ③教職員の生徒理解を図る研修の充実	1. 適宜、面談を実施。生徒理解に努める。 ・学校適応指導委員会の開催 年9回 ・教育相談事業の実施 年24回 ・教職員の研修会の実施 年1回	① B ② A ③ B	① B ② A ③ B	・計画的かつ組織的な面談活動の継続 ・適応指導委員会のあり方、役割の検討 ・職員間の学校不適応生徒情報の共有 ・職員研修会の実施時期と内容の検討 ・校外の研修会への積極的参加
学習指導	①学ぶ意欲の向上 ②学習習慣・基礎学力の定着 ③指導法の研究・改善 ④学習センターの利用拡大	2. 出席率99%以上 3. 授業第一の考えの徹底と家庭学習時間の確保 ・生徒による授業評価と授業改善 ・家庭学習時間調査の実施 ・教科ごとに1人以上の研究授業の実施 ・クラス一斉読書、全校一斉読書の実施 ・1人年間3冊以上の図書の貸し出し	① B ② C ③ B ④ B	① B ② C ③ B ④ B	・出席率の目標達成のための方策の検討 ・家庭学習の時間の目標の明示と家庭学習についての指導の徹底 ・他教科の研究授業や研修会等への積極的な参加により指導法の改善を図る ・小論文指導及び本に親しむ指導の工夫
生徒指導	①品性ある行動と規範意識の向上 ②特別活動の充実と自治能力の向上 ③部活動の更なる充実・発展 ④地域貢献活動への積極的参加	4. 校訓の理解と実践および挨拶の日常化 5. 規範意識の向上と問題行動の減少 6. 部活動の奨励 全国高校総体等団体2、個人5人以上 全国高校総文祭等団体1、個人5人以上 7. 地域貢献活動・ボランティア活動の理解と積極的参加 ・交通マナー指導と交通街頭指導の実施 ・主体的な生徒会活動の活発化	① C ② B ③ C ④ B	① C ② B ③ B ④ A	・問題行動の未然防止といじめ防止のための情報共有と全職員での取り組み ・公共マナーと交通ルール遵守の徹底 ・目標値達成に向けた部活動の奨励 ・地域貢献活動の継続と更なる推進 ・自主的・主体的な活動とリーダー育成
進路指導	①キャリア教育の推進 ②一人ひとりの進路実現 ③進路目標の早期設定 ④組織的・機能的な指導体制の確立	8. 「キャリア教育総合実践プログラム」の実施 9. 国公立4年制大学10名以上、私立大学60名以上合格 10. 看護・医療系専門学校30名以上、公務員10名以上 11. 就職内定率100% ・「進路の手引き」の活用、ガイダンスの充実 ・小論文研究会の参加と情報共有及び効果的指導の実践	① B ② B ③ B ④ B	① B ② B ③ C ④ B	・キャリア教育総合実践プログラムの深化 ・インターンシップの継続 ・国公立4年制大学5名合格(普3,食1,情1) 更なる挑戦と指導法の研究 ・職員対象小論文研究会と生徒対象小論文講座の継続実施
信頼される学校づくり	①PTA活動を通じた保護者との連携 ②外部評価の実施と活用・公開 ③情報発信による開かれた学校 ④地域関連学習の促進 ⑤積極的な研修と資質向上	12. PTA総会、PTA学年部会出席率60%以上 13. PST(保護者・生徒・教員)座談会の実施 ・学校評価アンケートの実施 14. 学校HPの毎月更新「明新館通信」や学年通信の発行 15. 魅力ある学校づくり 中学生体験入学の実施 ・地域関係機関や農家と連携した研究 ・「研修集録」の発行	① A ② B ③ A ④ A ⑤ B	① A ② B ③ A ④ A ⑤ B	・60%を超えたPTA総会参加率の維持と各種PTA活動の充実 ・学校評価アンケートの有効活用 ・学級学年通信・明新館通信他、各種印刷物による保護者と地域へ情報発信 ・ボランティアを通じた魅力と活力のある学校づくりの推進 ・校内研修会の充実

学校関係者評価(平成27年度)
<ul style="list-style-type: none"> ・年度末反省の各分掌の評価づけがとても謙虚である。もっとAをつけても良いのではないかと。 ・授業参観したが、生徒が授業に一生懸命に取り組んでいる。服装も良い。 ・行事の多い学校であり、準備等、先生方が大変と思う。上山明新館高校への期待は大きいので、大いに活躍してほしい。何をやっても目立つが、良い面が見えてよい。 ・日本学校農業クラブ全国大会プロジェクト発表 最優秀賞(農林水産大臣賞)は大変なこと。東北の代表として全国最優秀賞を受賞した。来年に向けたプロジェクト発表県大会でも、3部門で東北大会出場を決めた。地域との関わりを大切に頑張してほしい。 ・「かかしクリーンアップ」で挨拶運動をしているが、よく挨拶してくれる。秋に自転車の2人乗りが少し見られた。 ・駅や市庁舎前のフラワーボットの協力は、大変ありがたい。 ・「明新館通信」を通して、地域の住民が生徒の活躍の状況を知ることができ、配布していただき、感謝している。 ・学校を訪問するたびに、生徒たちがしっかり挨拶をしてくれて、気持ちがいい。食料生産科をはじめ、マスコミに取りあげられる機会が多く、注目している。 ・ボランティアで、生徒たちの協力をいただいている。夏祭りや募金活動の折に手伝っていただけて助かっている。

アンケート評価

生徒 回収率98.5%	18項目中12項目(昨年度比-1項目)が高評価(80%以上)であり、とりわけ「本校に通うことの意義」が91.2%、「学科・コース・科目選択に満足」が90.7%の高評価となっており、概ね生徒は学校生活を肯定的に捉えていることがわかる。今年度、新たに設けた「いじめ防止の指導」の項目については、73.3%が肯定的な回答をしているが、約1/4の生徒が否定的な回答をしている。日頃から先生方が情報を共有し適切に対応してきているが、更にきめ細かな指導を地道に継続していくことが肝要である。一人一人の生徒を大切に寄り添いながら丁寧な指導を展開していくことが求められる。
保護者 回収率84.8%	前年度比10ポイント以上の向上は「学習内容が希望に合ったもの」「先生は悩みや相談に親身」「健康・安全は行き届いている」「快適な学校のための施設の整備」「PTA活動のあり方が適切」の5項目で、いずれも高評価項目に入っている。20項目中16項目(昨年度比+7項目)が高評価項目であり、本校の教育活動全般について、概ね合格点をくださったと受け止めることができる。新規項目の「いじめ防止の指導」は、83.7%が肯定的な回答をくださっている。今後とも、生徒が安心して安全に過ごせるように、教職員が一丸となり、指導を展開していくことが求められる。
教職員 回収率100%	今年度は、高評価項目が11項目で(昨年度比-5項目)であったが、「生徒の悩みや相談に親身になって応じている」「生徒や保護者に誠意をもって接している」の2項目は100%であり、先生方が日々真摯に生徒と保護者の方々に対応していることが数字として明らかにされた。「部活動や生徒会活動を積極的にしている」は98.1%と、3年連続で98%台の高評価であり、生徒の活動が活発であることが反映されている。「いじめ防止の指導」は94.2%であり、保健課を中心に先生方がコミュニケーションを取りながら適切に対応していることが評価されている。適切な対応の継続が望まれる。